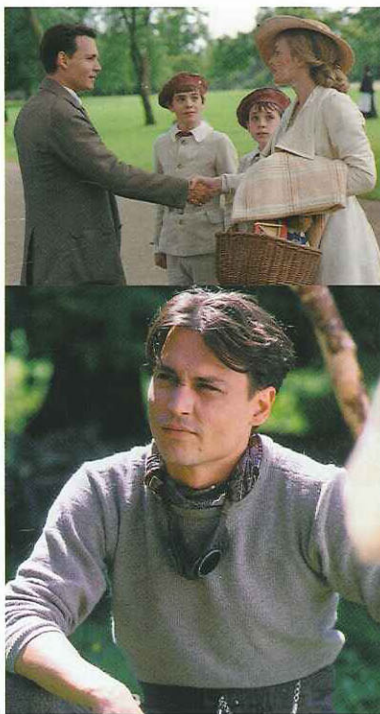


しおん☆イテオシ 映画の中のイイ男 by 街田しおんと謎のツネマ探検隊
 ジョニー・デップ 『ネバーランド』 vs レオナルド・ディカプリオ 『アビエイター』

2年以上も続いたこの企画、残念ながら今号が最終回なんですって、残念無念。そこで、最後を飾るは、アカデミー賞主演男優賞にノミネートもされた当代切っつての、この2人。どっちと言われても、こりゃ、むずかしい!? (しおん)



©Dailyceleb.com/NANA

“ハリウッドの異端児”としてトップの座に君臨。知的セクシー男優としても、他の追従を許さない。

ジョニー・デップ

【ネバーランド】

2004年アメリカ・イギリス映画/監督=マーク・フォースター/出演=ジョニー・デップ、ケイト・ウィンスレット、フレディ・ハイモアほか/上映時間=100分/配給=東芝エンタテインメント 全国公開中●1903年ロンドン。有名劇作家パリ(デップ)は、新作の評判が芳しくなくスランプ中で、妻との関係も冷えている。ある日、公園で未亡人シルビア(ウィンスレット)とピーター(ハイモア)ら兄弟に出会い、心を通わせ、作品のインスピレーションを得る。



街田しおん

甲南女子大学卒業後、OLを経てモデルとして活躍。TV出演の後に、女優デビュー。主な出演作に、飯田譲治監督『ドラゴンヘッド』(03)、また、ショートムービー『LILY'S BLUE』などがある。CSカミング・スーンTV『Movie Delivery』でナビゲーターとしても活躍中。今まで観た映画は1600本以上でかなりの映画通。出演最新作品は、北村龍平監督作品『ロンギヌス』や、WOWOWドラマの原田眞人監督作品『自由戀愛』。愛知万博の「NEDO」のCF出演も。

構成：ティー・ビー・オー
 撮影：堀田陽太郎

星 やっぱレオ様、やりましたね。オスカーにノミネートされたからすごいではなく、ホントにこの作品はすごい。

しおん やったね、ディカプリオって感じ。やっぱり今回の作品は、圧巻。実在の大富豪、ハワード・ヒューズを演じようという度胸もい。浅見 2人とも受賞しなかったけど、アカデミー賞の結果なんか左右されずジャッジして欲しいです。

しおん はい、はい、もちろんよ。イイ男というものは、我々女性が美しく元気で生きていくための必要不可欠の存在。それを映像で我々に見せてくれる映画は、本当に素晴らしいものです。映画よ、ホントにあり

がとう。

浅見 最終回なので、すでにまとめに入ってますね(笑)。今回のデップは、こちらもやはり実在の人物で、時代を越えて誰にでも永遠に夢を与え続ける、ピーター・パンの生みの親となった劇作家を演じました。しかも「アカデミー賞を獲得したかったんじゃないもん」って言う彼の言葉が私には聞こえるんです。

しおん アー、それはわかる気がします。デップって、もともと作家性の強い作品に恵まれ、成功してきたスター。次回作も、T・バートン監督作品だし芸術家肌だわよね。

星 そーかなー。海賊の次はイカレタ作家やって、急に高尚な実在の人